

事業計画書様式 2 - (1)

横浜市東永谷地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成 25 年 1 月 3 1 日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 24 年 4 月 3 日
団体所在地	横浜市港南区港南 6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野 1-2-31	昭和 55 年 3 月 25 日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷 1-1-12	平成 9 年 6 月 8 日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町 612	平成 14 年 2 月 9 日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南 6-2-3	平成 12 年 4 月 28 日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南 6-14-1	平成 22 年 11 月 1 日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町 136-4	昭和 54 年 9 月 22 日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町 346-2	平成 2 年 4 月 25 日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷 4-12-14	平成 3 年 4 月 27 日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山 2-16-1	平成 4 年 4 月 18 日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台 2-14-1	平成 10 年 4 月 25 日	

1 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関すること

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、前身の『港南区区民利用施設協会』(以下「旧団体という。’)から事業を継承しましたが、旧団体期間を含め地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。

当協会は、

「つと、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やささまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、引き続き地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、旧団体が平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、これを継承して本年4月1日より、次の10館の運営管理を事務局含めて93人で行ってまいります。この間、旧団体が地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成23年度の利用実績は433,114人(平成22年度472,336人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	94,197	28	5,673
東永谷地区センター	101,743	29	4,167
野庭地区センター	87,536	27	3,201
桜道コミュニティハウス	35,794	14	1,643
日野南コミュニティハウス	25,113	13	988
下野庭スポーツ会館	12,869	11	357
野庭すずかけコミュニティハウス	17,054	13	857
上永谷コミュニティハウス	15,582	18	1,097
日限山コミュニティハウス	19,088	11	1,082
港南台コミュニティハウス	24,138	18	1,962
合同事業		1	40
港南区内9施設合同事業		1	294
合計	433,114	184	21,361

(ウ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- 1 利用者の増加
 - 2 利用者の情報入手機会の拡大
 - 3 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 地区センターホームページの活用
 - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ③ 『地区センターだより』の発行
 - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ⑤ 広報こうなん区版の活用
 - ⑥ 港南区ホームページの活用
 - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
 - ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
 - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
 - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 東永谷地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 東永谷地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 東永谷地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えた役割の向上を図っています。

今後とも東永谷地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

区の区政運営方針の基本目標である、地域の皆さまと一緒に築く「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を推進するため、区・区民活動支援センターとの連携、近隣の商店街及び小・中・高校との連携、区民の主体的な活動の支援を通して、地域の皆様と一緒に進める地域づくりに積極的に取り組みます。

これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び連携・信頼関係を生かして、住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが醸成される地域に密着した施設運営を目指します。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、区域のほとんどが住宅地となっており、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域も多く存在します。昼夜間人口比率も低く、小中学生、高齢者以外は、市外・区外への通勤・通学者が多いため夜間利用が少なくなっています。

当地区センター周辺地区の大規模に造成された住宅地では高齢者も多く、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用できることにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

さらに、運営については、地域の交流のための仕組みづくりが必要となっています。地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる充実・地域課題の解決に向けて、地域住民講師の発掘や活動等の場と機会を提供し、従来からの広報手段に加えてインターネットを活用した情報提供の充実を図ります。

当協会が運営する各施設間の連携、併設されている地域ケアプラザとの協働等により地区センターの機能強化及びサービスの向上に努めています。

事業計画書様式2-(4)

3 東永谷地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

東永谷地区センターは、小さな商店街と隣接し、近隣の地域は一戸建ての住宅が多い。近年、社宅等が集合住宅などにも転換されており、育児期の若い世代の住居も着実に増えている。また、周囲には、小・中・高校があり他の地区センターと比べて児童生徒の利用が多い。

このような地域特性により、東永谷地区センターの利用状況には次のような特徴が見られる。

①午前中は高齢者と育児中の若い世代が、多く利用している。

②午後は近隣の小中学生を中心に、児童・生徒の利用が殊のほか多い。

③夜間帯は、当センターが坂上に建っており、また、交通手段が少なく、近隣の団体・個人に限られた利用となっている。

これらの地域の特徴を念頭に利用者のニーズを把握し、施設の自主事業を中心とした、利用者や稼働率に偏りのない事業計画を進め、施設の管理・運営に反映させていきます。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見・要望については、受付での予約・相談の際のほか ①センター委員会 ②利用者会議 ③自主事業参加者 ④近隣地区に居住するスタッフから吸収しており、子供から高齢者まで多くの方々からのニーズ、要望を反映した事業計画や自主事業を行います。特に、全体の利用状況を踏まえ、自主事業後のアンケート集計内容を参考に、利用者の意見・要望をできる限り活かせる事業を企画・実施してまいります。また、地域や地域住民から当館に寄せられる施設の管理運営上の要望についても積極的に対応してまいります。

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

利用対象圏にある小学校、中学校、高校とは、日頃の情報交換及び緊急事態の対処について、体制ができています。(各代表ともセンター委員会委員)

小学校	小学生向け事業等は、ちらしを学校に届け広報のご協力を願っている。 夏休みなど、自主事業参加を積極的にお知らせ・お奨めしている。
中学校	年間予定表及び生徒指導専任との密接な連携での健全育成の一助を行う。
高校	地区センター祭りへの出演、駐車場の協力、南高校の協力による事業等。

併設のケアプラザとは、定期的な連絡会議を設け、運営上の打合せ、お互いの事業の情報交換を行っており、相互の案内などの対応ができるようにしています。

また、事業面での連携では①施設及び備品の使用 ②ノウハウの共有 ③地区センターの福祉分野のメニュー(障害者、高齢者、育児支援等)の講師依頼 ④地区センターまつり(ふれあいまつり)の共催等で協力しています。

行政との連携では、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸し出しを地域の方の利便性を図るため、地区センター窓口で行います。

事業計画書様式2-(5)

4 東永谷地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービス向上に努めます。

利用方法
①利用者相互に支障のない場合の2分割利用(和室)
②和室への座椅子の常備、普通椅子も利用可能なマットの増設
③ロビーの長椅子設置場所のほか、一定の場所での軽飲食が可能
④当日施設が空いている場合、その基本的位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う
⑤パソコン利用団体のためのインターネット環境の充実
予約申込
①予約開始日を2ヶ月前(夜間は6ヶ月前)とする。
②電話予約は、改めて1週間以内に本予約に来館されることを条件に受け付ける
予約情報(空き室情報)
①受付カウンター内壁の利用申込状況ボードにマグネットで色別表示をし、見易くしている。
②横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。
その他
①自主事業から生まれたグループに一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。 (利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。)
②東永谷地区センター公式ホームページに、毎月の自主事業講座のご案内、お知らせ、サークル紹介など様々な情報を掲載している。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介 などがあ、相談内容に応じて、横浜市、港南区役所(生涯学習支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整、活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で情報の提供と支援をします。

事業計画書様式2-(6)

5 自主事業計画

(ア) 自主事業計画の考え方

(イ) 自主事業の構成

ニーズを踏まえて、地域の交流を促進し、地域活力の強化に貢献する、参加し易い、魅力のある事業を計画していきます。

(ア) 自主事業計画の考え方

自主事業については、企画段階において地域及び利用者のニーズや事業後のアンケートなどの結果を反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、

- ◆地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用します。
- ◆ボランティアを取り入れていくことなどにより参加しやすい費用とします。
- ◆スケールメリットを生かして、当協会の運営する施設合同事業を実施します。

(イ) 自主事業の構成

東永谷地区センターでは、自主事業の魅力の向上、地域内の交流と地域力の向上を図ります。

(1) 心とからだの健康の育成を目指す事業

『エアロビクスで気分爽快!』『やさしいヨガ教室』『医食同源料理』他

(2) 子どもと親が楽しく参加できる子育て支援事業

『夏の親子木工教室』『BABYのふれあい体操』他

(3) 男性の自立や地域デビューを促す事業

『男の厨房』『本格手打ちそば教室』他

(4) 地域との結びつきを考え、地域発展・青少年健全育成のための事業

『わんぱく夏休みビーズアクセサリー作り』『わんぱく楽しい手品教室』『はじめてのフットサル』『夏休み星の観察教室』『七夕の短冊を飾ろう』他

(5) 協会10施設合同事業

『横浜のにぎわいと街づくり』

(6) 大人の勉強、誰もが気になる制度、知って楽しい事業

『自然を描こう水彩画入門』『海外旅行もへっちゃら英会話入門』『地元の歴史散策』他

(7) 安全・安心地域防災関連事業

『地域力強化のための勉強会』他

(8) 地区センターまつりと関連する事業

地域ケアプラザ・地区センター合同まつりとして、『ふれあいまつり』を開催し、地域ボランティアの先生とおもちゃ作り、コンサート開催などで周辺小・中高等学校との連携をはじめ、地域の福祉ホームとの交流を深める。

- スポーツ及び子供対象の事業については、必ず傷害保険に加入します。

6 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び当協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度の向上を図る円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、当協会各館及び事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上と積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取組みが広がっていますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、本年度は外部機関による第三者評価を受審し、その評価結果をもとに、利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケル外を生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

など効果的・効率的な運営を行う点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼働実績(率)を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより、利用率の向上を目指すとします。

将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、

- ① 利用者への還元
- ② 稼働率向上を図る

ための割引料金制の導入などを検討していきます。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

(ア) 職員の配置及び採用について

(イ) 職員の研修計画について

(ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・副館長2名)		時給職員(スタッフ14名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(2名)	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(2名)	13時00分～17時00分
		夜間(2名)	17時00分～21時00分
		作業(1名)	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲・知識・経験のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には、館長代理としての責務を担い、館長と同様に広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。
- ②防犯カメラを設置し、事件等の未然防止に努めます。
- ③夜間(閉館中)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。

○防火・防災

- ①館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防火計画に基づき対応します。
- ②消防署の協力を得て、毎年消防・防火避難訓練を実施します。
- ③設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ④激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

◎分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数が3人となるため>

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◎緊急連絡網

- ①警備委託会社等
- ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』
- ③施設職員、地区センター委員会委員
- ④施設協会事務局、区役所

自主事業計画書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
一楽しく踊ってダイエットー エアロピクスで気分爽快！ 全10回	一般	250,000	100,000	150,000	90,000	20,000	140,000
	50人						
	2,000円						
一内面からの美を求めてー 健康！ンパ体操教室 全6回	一般	100,000	50,000	50,000	66,000	30,000	4,000
	50人						
	1,000円						
一夕食は自分で作る！ー 男の厨房 全3回	一般(男性)	70,000	40,000	30,000	24,000	40,000	6,000
	10人						
	3,000円						
一季節の寄せ植えー プチガーデン教室 全5回	一般	150,000	100,000	50,000	30,000	100,000	20,000
	10人						
	5,000円						
一親子で楽しく踊ろうー 親子フィットネス「春」A・B 各コース全5回	2歳 ～未就学児と保護者	130,000	80,000	50,000	80,000	40,000	10,000
	50組(100人)						
	1,000円						
一リサイクル手芸ー 端布活用マット作り 全1回	一般	20,000	10,000	10,000	9,000	8,000	3,000
	20人						
	500円						
パソコン講座2013 A:パソコン(基礎) 全4回 B:インターネット(基礎) 全4回	一般	142,000	82,000	60,000	80,000	50,000	12,000
	10人×2(20人)						
	3,000円						
一自然を描こうー 水彩画入門 全6回	一般	65,000	25,000	40,000	30,000	30,000	5,000
	20人						
	2,000円						
10施設合同事業 横浜のにぎわいと街づくり	一般	42,000	24,000	18,000	0	0	42,000
	40人(12人)						
	1,500円						
一激甚災害から身を守ろうー 地域力強化のための勉強会 全1回	一般	50,000	50,000	0	0	0	50,000
	50人						
	無料						
一親子で楽しく踊ろうー 親子フィットネス「秋」A・B 各コース全5回	2歳 ～未就学児と保護者	130,000	80,000	50,000	80,000	40,000	10,000
	50組(100人)						
	1,000円						
一全身を柔らかくー やさしいヨガ教室 全6回	一般	40,000	20,000	20,000	36,000	4,000	0
	20人						
	1,000円						
小計(1)		1,189,000	661,000	528,000	525,000	362,000	302,000

自主事業計画書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
一体の健康は食にありー 医食同源料理 全5回	一般	80,000	30,000	50,000	30,000	50,000	0
	10人						
	5,000円						
ー郷土再発見ー 地元の歴史散策 全6回	一般	56,000	26,000	30,000	30,000	20,000	6,000
	30人						
	1,000円						
ー新そば粉が美味しいー 本格手打ちそば教室 全1回	一般	45,000	25,000	20,000	12,000	31,000	2,000
	20人						
	1,000円						
ー赤ちゃん育児教室ー BABYのふれあい体操 全3回	3ヶ月～はいはい前	28,000	18,000	10,000	18,000	8,000	2,000
	10組(20人)						
	1,000円						
ーみんなが喜ぶお弁当ー 創作弁当作り 全5回	18歳以上	87,000	57,000	30,000	30,000	50,000	7,000
	20人						
	1,500円						
ー海外旅行もへっちゃらー 英会話入門 全8回	18歳以上	70,000	40,000	30,000	40,000	20,000	10,000
	20人						
	1,500円						
小計(1)		366,000	196,000	170,000	160,000	179,000	27,000
小計(2)		1,189,000	661,000	528,000	525,000	362,000	302,000
合計(1)+(2)		1,555,000	857,000	698,000	685,000	541,000	329,000

わんぱくサタデー事業計画書

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	わんぱく事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
わんぱく おはなしの森 各受付全8回	幼児・保護者 ～小学校低学年	40,000	40,000	0	32,000	6,000	2,000
	20人						
	無料						
わんぱく はじめてのフットサル [春] 全5回	小学生と親	55,000	35,000	20,000	25,000	25,000	5,000
	20組40人						
	1,000円						
わんぱく 七夕の短冊を飾ろう!	幼児～高校生	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	400人						
	無料						
わんぱく 夏の親子木工教室 全1回	幼稚園・小学生と親	33,000	19,000	14,000	10,000	20,000	3,000
	20組(40人)						
	700円						
わんぱく 夏休みビーズアクセサリー作り 全1回	幼稚園～小中学生	21,000	17,000	4,000	9,000	11,000	1,000
	20人						
	200円						
わんぱく 夏休み映画鑑賞会 全1回	小学3～6年生	40,000	40,000	0	0		40,000
	70人						
	無料						
わんぱく 夏休み星の観察教室 全1回	小学生	10,000	10,000	0	0		10,000
	100人						
	無料						
わんぱく はじめてのフットサル [秋]全5回	小学生と親	55,000	35,000	20,000	25,000	25,000	5,000
	20組40人						
	1,000円						
わんぱく 手品教室 全1回	小中学生	15,000	15,000	0	6,000	5,000	4,000
	30人						
	無料						
わんぱく クリスマスケーキ作り 全1回	小中学生	38,000	30,500	7,500	7,000	30,000	1,000
	15人						
	500円						
クリスマス・スペシャルイベント おたのしみ人形劇 全1回	幼児～小学生・一般	30,000	30,000	0	20,000	8,000	2,000
	50人						
	無料						
わんぱく スクールバッグ作り 全1回	小中学生	31,000	23,500	7,500	7,000	20,000	4,000
	15人						
	500円						
		373,000	300,000	73,000	141,000	155,000	77,000

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>ー楽しく踊ってダイエットー エアロビクスで気分爽快！ (保育付き)</p>	<p>(目的) ダンスと音楽をとり入れた教室を求めるアンケートの声に応じてエアロビクスを、体に良い有酸素運動の講座として取り上げ若い層にも参加を呼び掛ける。1歳半以上の幼児保育付きにし育児から一時解放されて自分だけの時間を楽しんでもらう。</p> <p>(内容) まずは基本からゆっくりとした進度で無理のないカリキュラムに沿って講座を進める。音楽に合わせて体を思いっきり動かすことによりストレスの発散にもなり一挙両得の講座と言える。ダイエットに効果的な「骨盤体操」も取り入れる。</p>	<p>5～10月・(10回)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>ー内面からの美を求めてー 健康リンパ体操教室</p>	<p>(目的) 日頃の疲れやストレスによるリンパの滞りをリンパ体操で流れをスムーズにして健康な体に導く。</p> <p>(内容) 一般の体操と違い、体の仕組みをしながら緩やかな動きでリンパの流れを活性化させ体を内部から清らかにしてゆく。ポイントを学習して家でも行うことにより日々の健康に役立ててもらおう。</p>	<p>5～7月・(6回)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>ー夕食は自分で作るー 男の厨房</p>	<p>(目的) 男性も料理作りに興味のある方がたいへん多い。また、ひとりで食事される方もかなりいらっしゃるため、自分で夕食を作り、仲間と一緒に食す楽しみを味わっていただく機会を設ける。</p> <p>(内容) 晩御飯の時間帯ということで、夕方からの料理開始となる。仲間と共に楽しく夕食をいただく。食材や、講師は【地元地域の南高商店会の皆様】のご協力を得て実現する。</p>	<p>5～7月・(3回)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>ー季節の寄せ植えー プチガーデン教室</p>	<p>(目的) 狭いスペースでも草花を寄せ植えて庭づくりが楽しめるよう指導してもらい、季節感を味わってもらおう。草花にも相性がありケンカしないような草花選びが必要になるため相性選びも勉強する。</p> <p>(内容) それぞれ季節の草花を選び個性を生かして鉢に寄せ植える。四季折々の寄せ植えを憶えてもらい事業が終了してからも自分流にアレンジして楽しんで寄せ植えの名人になってもらう。</p>	<p>5～2月・(5回)</p>

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一親子で楽しく踊ろうー 親子フィットダンス 「春」A/B	(目的) 例年人気の講座である。ストレスの溜まりやすい育児期の母親と幼児が体を動かしてふれあいを楽しみながら友達を作る。 (内容) 親子で音楽に合わせてダンスを楽しむ。順番に保育を担当し、親だけのダンスタイムで思い切り体を動かす。また、順番にそうじ当番となり、モップ掛け等をする。最終回には、プレゼントを授与。なお、このクラスは例年、地区センターまつりのふれあいコンサートにおける「ふれあいコンサート」の団体発表」に出演することも大きな目標としている。	5～7月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一リサイクル手芸ー 端布活用マット作り	(目的) エコリサイクルの意識を高め、身近なものからの工夫などについて理解を深め、実践としての作業をして作品を完成させる。 (内容) どこの家にもある余布を利用して色や模様を組み合わせ、トイレや玄関マットを作る。 【当地区センター利用団体の協力】	6月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座2013 A:パソコン(基礎) B:インターネット(基礎)	(目的) パソコンが広く普及している現状ではあるが、その対応と要望をふまえての学習講座を開催する。 (内容) Aコースでは、一般使用方法。Bコースでは、インターネット利用対応。共通項として、パソコンの安全で基本的な使用方法と仕組みを学び、ワード文書や暑中見舞いはがきなどの作成ができるように指導する。	7月・(各コース4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一自然を描こうー 水彩画入門	(目的) 油絵は道具をそろえていつでも気軽に描くのは難しいので思いついた時や旅先などでもさっと描けるような水彩画を始め、描くことの楽しさを知ってもらう。 (内容) 絵を描くのは苦手という方にもちょっとしたコツを教えて気軽に描けるように指導する。旅先や外出した時にスケッチしたキャンバスに後で色づけして楽しんだり、何枚か描いているうちに描くことの喜びを知る。【街のアドバイザー】	6～8月・(6回)

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
一10施設合同事業一 「横浜のにぎわいと街づくり」	<p>(目的)</p> <p>開港とともに港を中心に発展を遂げてきた横浜は、「市民力と創造力により新しい横浜らしさを生み出す都市」を市の基本構想のキャッチフレーズに横浜がめざす都市の姿を描き、実践しています。この中で、「横浜らしさ」を生み出す5つの柱の1つに【世界の知識と知恵の拠点を目指します】として、教育や研究活動の充実と合わせて、多様な文化や技術を持つ人の活発な交流に取り組んでいます。区民の自主的な活動とコミュニケーションの活性化を担う当協会が、区内で活動する多くの団体に改めてこうした方針を知ってもらうとともに、横浜が市民とともに作り上げてきた街づくりや、賑わいの創出をもう一度感じて、参加していく機会として自主事業を企画する。</p> <p>(内容)</p> <p>横浜の発展を支えてきた産業基盤としての港を中心とした街は今人々の交流と経済の中心を担う街へと大きく役割を変貌し、発展している。横浜に暮らす市民として、「横浜らしさの創造に」どうかかわっていただけるのか街づくりの現場に立ち考えてもらう。</p>	9月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一激甚災害から身を守るうー地域力強化のための勉強会	<p>(目的)</p> <p>災害に対しての不安が募る昨今、起きてからでは遅すぎる事態を考慮して様々な体験や知識を身に着けることで激甚災害から生き延びるための勉強会。</p> <p>(内容)</p> <p>DVDを使って災害ビデオを鑑賞した後、防災センターの職員による講話を聴き質疑応答などして災害の怖さや対応などを学ぶ。</p>	9月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一親子で楽しく踊ろうー親子フィットダンス「秋」A/B	<p>(目的)</p> <p>例年人気の講座である。ストレスの溜まりやすい育児期の母親と幼児が体を動かすふれあいを楽しみながら友達を作る。</p> <p>(内容)</p> <p>親子で音楽に合わせてダンスを楽しむ。順番に保育を担当し、親だけのダンスタイムで思い切り体を動かす。また、順番にそうじ当番となり、モップ掛け等をする。最終回には、プレゼントを授与。なお、このクラスは例年、地区センターまつりのふれあいコンサートにおける「ふれあいコンサートの団体発表」に出演することも大きな目標としている。</p>	9～11月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一全身を柔らかくーやさしいヨガ教室	<p>(目的)</p> <p>健康維持に大きな関心を持たれている昨今、体に無理なくやさしく気軽に始められるヨガで心と体を健やかにすることを目的とする。</p> <p>(内容)</p> <p>ヨガで精神をリラックスさせるポイントを覚える。基本的なヨガのポーズを教わり、1ポーズずつ確実に実行する。ポーズをとるのが難しい場合は、できる範囲で行い、少しずつ完成形に近づけ、健康への誘いとする。</p>	9～11月・(6回)

自主事業別計画書(4)

事業名		実施時期・回数
一体の健康は食にありー 医食同源料理	<p>(目的)</p> <p>飽食の時代と言われている現在、薬やサプリメントなどに頼ることよりも、毎日摂る食事の内容を見直して、「自分の健康は自分で管理する」を目標にする。</p> <p>(内容)</p> <p>食材だけではなく、素材が持つ働きや効能について学びながら巷で話題の薬膳風の料理を実践で試みる大変興味深く楽しい講座である。</p>	9～1月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一郷土再発見ー 地元の歴史散策	<p>(目的)</p> <p>地元の成り立ちや歴史について子供たちに伝えていきたいが詳しいことが分からないので散策しながら勉強し新しい発見をする。</p> <p>(内容)</p> <p>地元の歴史に詳しい講師に資料などを用意してもらい地図を頼りに実際に回ってみる。旧家などに前もって連絡して見せていただいたり普段は見過ごしてしまうような道標・地藏尊なども見て回る。</p>	10月～12月・(6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一新そば粉が美味しいー 本格手打ちそば教室	<p>(目的)</p> <p>新そば粉が入荷する季節において、より深い味わいを目指しそばを打ち、そばの効能や今まで知らなかった様々なそば料理の存在を認識する。</p> <p>(内容)</p> <p>新そば粉を使用して、家族4人分のそばを打つ。そばの効能や様々な料理法があることを学ぶ。講師作成のそばを試食する。</p>	11月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一赤ちゃん育児教室ー BABYのふれあい体操	<p>(目的)</p> <p>寒い季節、ママと赤ちゃんは家に閉じこもりがち。そこで、この時期こそ、赤ちゃんの健康のためにママ自身が仲間とともに楽しく取り組むことができるピクスを開催。子育て中のお母さん同士の情報交換などしてお友達作りの場として提供する。</p> <p>(内容)</p> <p>3ヶ月からはいはい前の赤ちゃんとママが対象となる。ベビーマッサージをしたり、音楽にあわせて体を動かしたり、楽しくピクスする。</p>	2月・(3回)

自主事業別計画書(5)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>－みんなが喜ぶお弁当－ 創作お弁当作り</p>	<p>(目的) お子さんやご主人の毎日のお弁当作りは大変なこと。飽きられない様に変化に富んだメニューを簡単に調理する技を身に付ける。</p> <p>(内容) 冷蔵庫にいつもある食材を使って朝の忙しい時間内に作れるメニューをいくつかマスターしてもらい、同じ食材を調理法を変えて別の料理に変化させるなどの調理法を学ぶ。</p>	<p>11月～2月・(5回)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>－海外旅行もへっちゃら－ 英会話入門</p>	<p>(目的) 今や英会話は日常に蔓延している。海外旅行で比較的英語は万国共通語として通じるもので、片言でも勉強しておくことと重宝する。海外旅行した時は思い切って簡単な英語を使って意思疎通を試みる。</p> <p>(内容) あまり文法に捉われないで簡単な言葉を数多く覚えながら会話を繋げられるように指導する。実際に参加者同士で会話させてみて自信をつけさせる。</p>	<p>12月～3月・(8回)</p>

わんぱくサタデー事業別計画書(1)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく おはなしの森	<p>(目的) 本に親しんでもらうきっかけを作る。親子の積極的なふれあいの機会を作り出すことを目的とする。</p> <p>(内容) 読み聞かせ2グループに交代で担当してもらう。わくわく楽しい手遊び絵本、みんなで一緒にわらべ歌絵本、おはなしに引き込まれる絵本等各グループの特徴を生かした読み聞かせの会にする。今年度は、パネルシアターを用意しておはなしの世界をより、広いものとする。</p>	4～3月・(8回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく はじめての フットサル「春」A/B	<p>(目的) 大人気のスポーツ教室となり、皆様の要望に応じて、今年度も親子一緒に企画にし試合形式で楽しんでもらう。</p> <p>(内容) ゴールの大きさは、小学生までのサイズの他、通常サイズまで設備あり。幼稚園から小学生までのはじめてフットサルを経験する子供たちに対応し、クラス分けした親子での練習メニューで、地域在住の南高校サッカー部OBが指導する。</p>	5～7月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 七夕の短冊を飾ろう！	<p>(目的) 七夕の季節を感じ、日本に古くからある慣習を大切にするとともに来館者みんなで楽しんでもらう。</p> <p>(内容) センターで用意した笹竹を館内に飾る。短冊にそれぞれ願い事を書いて笹竹に結びつける。例年400名近くの方々の参加を得ている。</p>	7月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏の親子木工教室	<p>(目的) 講師の指導のもと親子で作りたいものを選び、作品を完成させることで達成感を味わい、物を大切にする心を学ぶ。親子で参加することで親子のコミュニケーションをはかる。</p> <p>(内容) 講師陣が用意してくれた木材を使って親子で道具を駆使し協力して一つの作品を完成させる。夏休みの良い思い出になるような講座にする。</p>	7月・(1回)

わんぱくサタデー事業別計画書(2)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく 夏休みビーズ アクセサリ作り	(目的) 男の子向けの木工作りに対抗して女の子向けのアクセサリ作りを企画する。夏休みの良い思い出づくりになるようにする。 (内容) きれいなビーズを組み合わせて思い思いの作品を完成させる。簡単に作れてお友達にもプレゼントできるような小物を2~3品作る。	7月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休み映画鑑賞	(目的) 家族そろって夏休みの1日を心温まるような映画を見て思い出づくりにしてもらおう。 (内容) 大人から子供まで理解できるような作品を選んで鑑賞し、ともに感動を分かち合って夏休みの良い思い出にする。	8月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休み星の観察教室	(目的) 天体望遠鏡作りと併せて宇宙の神秘プラネタリウム体験をし、地球外の星の未知の世界に思いを馳せる。 (内容) 市立南高校と南高校地学部のご協力を得て、プラネタリウム体験学習に臨む。センター会議室において、レクチャーを受け、その後、南高校へ引率し、3階プラネタリウム室に入室後、星の投影開始。対象は、理解度の点から小学3~6年生にしぼる。	8月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく はじめてのフットサル 「秋」A/B	(目的) 大人気のスポーツ教室となり、皆様の要望に応じて、今年度も企画するにいたる。ただし、「秋」コースは「春」コースのクラス分けとは異なる分け方をするため、また、指導方法も違うのであえて、別事業としている。 (内容) 「春」コース経験の子どもたちと全くのはじめての子どもたちへのメニューをそれぞれ考えて指導する。体力差がたいへん大きくなっており、個々の能力も随時考慮しながらクラス編成を行うことが必要である。	9~10月 ・(5回)

わんぱくサタデー事業別計画書(3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 楽しい手品教室	(目的) 簡単な手品を習得して家族や友達の誕生日会などで披露しビックリさせる。 (内容) 手品のキットを購入し、使い方を講師の先生から手ほどきしてもらい繰り返し練習して習得する。	11月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく クリスマスケーキ作り	(目的) 子どもたちのアンケートでたいへん多かったクリスマス用お菓子作りを継続企画。作ることの楽しさを感じてほしいとともに家族にも食して喜んでもらう。 (内容) 子ども向けのお菓子を考え、デコレーションもクリスマスらしい楽しいものにする。後片付けもきちんとできるように指導する。	12月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス スペシャルイベント おたのしみ人形劇	(目的) パソコンやテレビゲームばかりの昨今の子どもたち。生で演じる人形劇の楽しさおもしろさを家族とともに感じてほしい。 (内容) 地域で活動中の人形劇団に依頼。クリスマスらしい楽しい飾りつけや劇団のパフォーマンスに感動しながら良き思い出づくりにしてもらう。プチプレゼントも用意している。	12月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく スクールバッグ作り!	(目的) 新学期に向けて何かと準備する物のうちスクールバッグは一つは必要になる物です。既製品は比較的安く手に入りますが自分だけのオリジナルバッグは長く大切に使い思い出も詰まった物になるものです。手作りの良さを感じながらバッグ作りを楽しむ。 (内容) 可愛い生地で簡単に作れるようなバッグにしミシン使いもできるように指導する。	2月・(1回)

(様式10)
平成25年度

収支予算書

施設名 東永谷地区センター

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,150				0	横浜市より
利用料金収入	2,995					
自主事業収入	771				0	
雑入	971	0	0	0	0	
印刷代	300				0	
自動販売機手数料	300				0	
その他(預金利子)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	230				0	
その他()	140				0	自動販売機電気料他
収入合計	40,887			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,979	0	0	0	0	
給与・賃金	18,393				0	
社会保険料	1,680				0	
通勤手当	770				0	
健康診断費	118				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,690	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	600				0	
会議賄い費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	270				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	100				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	31				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	319				0	
手数料	250				0	第三者評価
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,928	0	0	0	0	
自主事業費	1,555				0	委857参加費698
わんぱくホリデー	373				0	委300 参加費73
管理費	12,726	0	0	0	0	
光熱水費	8,100	0	0	0	0	
電気料金	3,800				0	
ガス料金	2,200				0	
水道料金	2,100				0	
清掃費	1,300				0	
修繕費	302				0	
機械警備費	216				0	
設備保全費	2,808	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	1,742				0	
消防設備保守	180				0	
電気設備保守	510				0	
害虫駆除清掃保守	76				0	
その他保全費	300				0	
共益費	0				0	
公租公課	1,150				0	
事務経費	1,416				0	
二一ズ対応費	998				0	
支出合計	40,887	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--